

 昭和46年開校 平成25年CS指定 野火止小は保護者や地域と共にあるコミュニティ・スクールです	野火止小だより 学校地域教育目標 考え学ぶ子 仲よくする子 たくましい子 地域を愛する子	めざす学校像 -全ての児童が確実に伸びる学校-	5月の生活目標 言葉づかいに 気をつけよう ・相手の気持ちになって 伝える言葉を考えよう ・自分が聞いたら うれしくなる言葉
		5月号 令和4年5月2日 新座市立野火止小学校 児童数 580名・学級数 20学級 住所 新座市野火止 4-9-1 TEL 048-477-1211	

臯月 見守り、見守られ 共に健やかな成長を 校長 近藤 章宏

新緑が風にそよぐ爽やかな季節になりました。正門の脇には3月に新たに植え込まれたツツジの花が満開になり、毎朝のびっこ達の登校を迎えてくれています。始業式・入学式から早くも1ヶ月が過ぎようとしています。新年度スタートの活気の中、各学年、学級づくりを進めるため係活動の役割分担を決めたり、委員長、副委員長の分担や当番日を決めたりと、実際の活動が始まっています。



奇跡の出会いを大切に

先日のお話朝会で下記の講話をしました。

野火止小学校は約600人ののびっ子がいます。そして一つの学年に約100人、同じクラスに30人ちょっとのお友達です。同じクラスになって、今年の先生といっしょに勉強するのはこの一年だけです。今年も奇跡の出会いになりました。せっかくの奇跡で出会えたクラスのお友達と、先生です。一緒にしっかりと勉強したり、楽しく遊んだりできないともったいないですよ。ですからお友達を良く知って、親切にしてあげたり、仲良しになってほしいと思います。先生を良く知るようにして、お話をしっかり聞き、丁寧に話をしてほしいと思います。

学級の中で共に励まし合いながら、学び合い健やかな成長を支援していきます。

上級生が頑張っています

毎朝の通学班では、班長さんや副班長さんを中心として、高学年の児童が低学年の児童に気を配る姿が多く見られます。3月から既に班長が交代して新班長が先頭で歩いていましたが、4月になって歩く速さが少し遅くなっています。1年生を気遣ってゆっくりと歩いているのです。高学年が低学年を思いやることができ



います。また4月の始めには6年生が1年生の朝の教室でランドセルの中身を机にしまう支度を手伝ったり、1年生の給食が始まると飲み終わった牛乳パックの開き方を教えてくれたりもしています。とっても頼りになる6年生です。



地域の支援を得て快適に

本年度も5月の大型連休明けまで、1年生の給食の準備と片付けを学習支援ボランティアの皆様にお手伝いをしていただいています。準備の仕方もおぼつかなかった1年生も少しずつ給食当番にも慣れ、食べられる量も増えてきています。5月が終わるころには完食できるようになるといいですね。

4月中の土曜日に学校運営協議会委員の皆様のご協力で、敷地内の樹木の剪定を行いました。のびっ子田んぼの側の大きくなってしまった桜の木を剪定すると、とっても明るくなり田んぼの日当たりも良好です。去年よりも稲は豊作になるかもしれませんね。5年生の活動が楽しみです。



個人面談が始まります

本校では年度の早い時期に個人面談を設定しています。子供たちの年度当初の様子を早目にご家庭にお伝えするとともに、学級担任とご家庭とのコミュニケーションを図ることを目的としています。学校が始まって3週間がたちます。4月の年度当初から頑張っていた子供たちも少し疲れが出てくる頃です。何かご不安なことがありましたら、担任や管理職までご相談ください。ご家庭と共にのびっ子達を成長させてまいりたいと思います。

子供同士の人間関係、ご家庭との連携、地域との繋がりを大切にして、互いに見守り、見守られながら、共に学び合う豊かな学びを進めてまいります。